

平成16年度予算案の概要

1 基本方針

平成16年度予算においては、厳しい財政事情の下、市政運営に必要な財源の確保を図り、政令指定都市としての本市の新たな都市像を見据え、次世代に誇り得る「新生さいたま市」の創造に向けた諸施策を展開することとする。特に、子育て支援策の拡充を図るとともに、市民と行政の協働による地域のまちづくり推進に、区役所がその機能を発揮できるよう配慮する。

2 政策方針

(1) 「子育てするなら さいたま市」

未来を担う子供たちが健やかに育つよう、子育て支援策を展開する。

(2) 福祉の充実と健康増進の支援

市民が健康で、いきいきと生活できるよう、保健、福祉、医療サービスの充実を図る。

(3) 地域経済の活性化

市内企業の振興、ベンチャービジネスの育成、起業家の支援など地域経済活性化の施策を展開する。

(4) 市民の安全・安心と快適環境の確保

市民が安心して暮らせる、安全で快適な生活環境を確保する。

(5) 区役所機能の活用

区民との協働による、地域の特色を活かしたまちづくりを推進する。

(6) 市民サービスの向上

市民サービスの向上に向けた積極的な施策を展開する。

(7) 市民の一体感の醸成

市民の参加と交流を進め、活力あるまちづくりに向けた施策を展開する。

(8) 健全な財政運営の確保

行政改革大綱に示した経常収支比率80%以下、起債制限比率15%以下の数値目標達成のため、消費的支出の徹底的な見直しを行う。

3 予算規模

(1) 一般会計

一般会計予算総額は、平成7、8年度の減税補てん債借換分の計上により、前年度比7.4%の増となったが、その分を除くと前年度比0.1%の微増となる。

(平成16年度地方財政計画の規模 前年度比 1.8%程度)

一般会計予算額 358,300,000千円(前年度比7.4%増)

一般会計予算額 333,746,600千円(前年度比0.1%増)
(減税補てん債借換分 24,553,400千円除く)

(2) 特別会計、企業会計

特別会計予算額 205,799,000千円(前年度比4.5%減)

企業会計予算額 50,548,596千円(前年度比0.5%増)

(3) 総額

全会計予算総額 614,647,596千円(前年度比2.6%増)

全会計予算総額 590,094,196千円(前年度比1.5%減)
(減税補てん債借換分 24,553,400千円除く)